

柿崎孝治 議会だより



一度捕獲され発信機を取り付けられた日本猿も出沒

4月から野木和公園に出沒している日本猿



FB



Twitter



Instagram

事務所：〒038-0059 青森市油川大浜57-2 電話番号：017-752-9264 (FAX兼用) 携帯番号：090-4887-1907

新年度に入り、桜の開花、桜の満開も最速でありました。また青森春まつりの期間、ソメイヨシノも早く散る結果となりましたが、新型コロナウイルス感染症も5類に緩和移行され、青森市にもたくさんの観光客が訪れて賑わいが戻った感がありました。

6月17日、18日に開催された「東北絆まつり2023青森」は、天候に恵まれ市民の皆様をはじめ、ご来場いただいた皆様、関係者の皆様のお陰をもちまして、無事終了いたしました。

令和5年度第2回青森市議会定例会は、初当選された西秀記新市長をお迎えして行われました。

私は西秀記市長に、**市民力と民間力の結合で素敵な青森へ！市民力+民間力 AOMOR I 次なる舞台へ**をスローガンに掲げ挑戦する西秀記市長へ微力ですが協力していきたいとエールを送りました。



令和5年第2回定例会一般質問は第3日、7月6日4番目に質問を行いました。青森市民として、新人議員として、理念の実現をめざします。質問の前に青森市民憲章を唱和いたしました。

質問項目

1. 市営バス、市バス、ねぶたん号について
2. 猿の被害対策について
3. 青森港開港400年に向けての青森市の考え方について



一般質問：令和5年7月6日 質問と答弁

Q

1. 市営バス、市バス、ねぶたん号について

①AOPASSの利用状況をお示してください。

A

令和5年5月までに、約2万6千枚を販売している。「AOPASS」の利用状況については、令和5年5月の市営バス利用者49万5,842人のうち、25万1,246人で、5月の利用率は約51パーセントとなっています。

Q

②バスロケーションシステムの利用方法の周知についてお示ください。

A

「いき・粋乗車証」をご利用の70歳以上の高齢者に向け、整理券を取ることや小銭の準備が不要で、読み取り機にタッチするだけで簡単に乗降できる「AOPASS」の利用を発売窓口でお勧めしているほか、利用方法を案内するリーフレットを東西営業所、乗車券発売所、各市民センター、各支所、市役所関係窓口等に設置するとともに、バス車内への掲示等を行い普及を図っています。

Q

③市バス及びねぶたん号へのバスロケーションシステム導入時期をお示ください。

A

令和5年度補正予算案に計上し、ご審議をいただいています。令和5年度内の運用開始を予定しています。

柿崎からの要望

高齢者がより安全・安心に市営バスを利用できる取組として、「AOPASS」やバスロケーションシステムの体験教室などに取り組んでいただく他に、高齢者の安全対策として、近年「横断歩道の一時停車率」が急速に高くなっていると聞いています。ひとつには、市営バスの広告にある「王林」のラッピングバスが非常に人気が高く、バスロケーションシステムでバスの位置を確認して写真を撮っている人もいるということを知っていますので、市民が関心をもてるようなインパクトのある方法で当市及び関係者の皆様には、引き続き交通安全「横断歩道は歩行者優先」等の啓発に尽力していただくことを要望いたします。

一般質問：令和5年7月6日 質問と答弁



Q

2. 猿の被害対策について

①日本猿による農作物の被害状況及び今年度に予定している取組をお示ください。

A

これまでの取組や日本猿生息状況調査の結果を踏まえ、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し侵入防止柵の設置、大型囲い罾の設置及び捕獲状況を遠隔で監視できるモニター装置の導入、「青森市捕獲サポート隊」の設立によるパトロール活動や追い払い活動の体制強化に取り組む予定としています。

Q

②日本猿を目撃した場合の連絡先及び関係機関との連絡体制についてお示ください。

A

出没した近隣の町会、学校関係に文書や回覧板でお伝えしている他に、速報として同市のSNSで告知をしています。

柿崎からの要望 通報があった場合はRABラジオ等で情報を流していただきたい。



Q

③野木和公園では、春から秋にかけ日本猿の目撃情報が毎年寄せられています。公園利用者に対してどのように注意喚起を行っているかお示ください。

A

「猿出没注意」と記載した看板を3箇所に設置し、公園利用者に対して注意喚起を認めている。注意喚起看板は「猿に襲われないための注意事項」を記載したほか、公園河川課、パークメンテ青い森グループの名前を記載したものに更新しています。

Q

3. あと数年で青森港開港400年を迎えますが、青森市・西市長の考え方をお示ください。

A

記念事業に向けては昨年8月、市や青森商工会議所が中心となり、国、県、市及び民間事業者や関係団体からなる「みなとまち・あおもり誕生400年準備会」を発足。開港の歴史に関する学習活動や広報活動のほか24年度にプレ、25年度に開港400年を記念するスタートアップイベントやフォーラムの開催など、26年度まちづくり400年の各種イベントの開催を想定しています。本市としては、青森開港400年が、市民にとって誇りあるものとなり、港町・青森の豊かな歴史を次の世代につないでいくため、記念事業にふさわしい取組の具体化に向けて、各種関係団体等と連携し、検討してまいりたいと考えております。



柿崎からの要望

浄満寺にある森山弥七郎供養碑の案内板の文言の見直し、案内板の経年劣化が見られるので修繕をしていただきたい。毎年8月3日に行われる油川連合町会が主催する森山弥七郎・油川城主であった奥瀬家の供養を行う「墓前祭」には出席をしていただきたいことを要望いたしました。

◆◆◆◆まちづくりについて◆◆◆◆

柿崎からの要望

北西部に住む住民の一人として関心ごとがあります。それは5月7日に閉店したマエダガーラモールA棟のその後です。建物所有者のホームページによれば「青森ガーラタウンA棟 核テナント近日発表予定 年内リニューアルオープン」記載がありますが、2か月経ちましたが更新がありません。当市での介在はないかもしれませんが西バイパスの賑わいがなくなっています。北西部の市民が安心できるまちづくりを行うようお願いいたします。

予算特別委員会：令和5年7月18日 質疑と答弁



予算特別委員会では、

1. 油川市民センターの

- ①トレーニングルーム・多目的ホールについて
- ②トイレについて

2. アオモリワーケーション体験モニター事業について、質疑いたしました。



Q

1. 油川市民センターについて

①トレーニングルームのトレーニング機器、多目的ホールのネット用の支柱が古くなってきているが、更新する予定はないかお示ください。

A

機器の更新は考えていないが、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全に利用できるように努めてまいります。支柱について標準使用期間を超え、部品交換や更新ができないことから更新を検討してまいりたいと考えています。

Q

②1階多目的ホール手前にある男子トイレの洋式トイレが故障中のため使用できない状態となっているが、今後の修繕の予定をお示ください。

A

直ちに専門業者に依頼して排水管の不具合箇所を調査・特定し早期に使用可能とするよう指示をいたしました。

Q

2. アオモリワーケーション体験モニター事業について

A

地域の人との交流を通して本市とのかかわりを深くすることで、関係人口の創出に寄与しています。昨年度はのべ80組149人の方に体験いただき、今年度も募集に対して応募枠が埋まる状態となっています。